

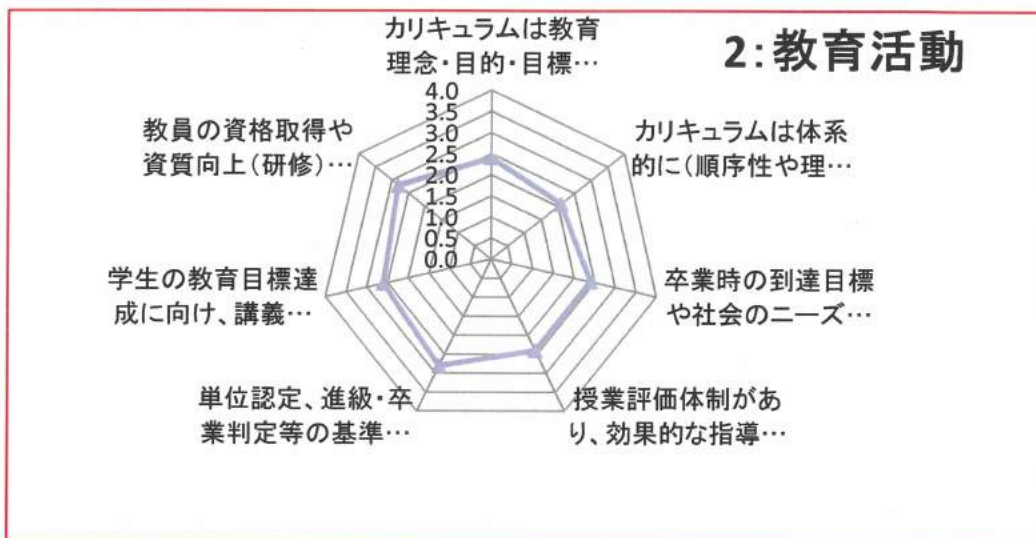
1、平成30年度の結果について

1) 大項目の平均評価

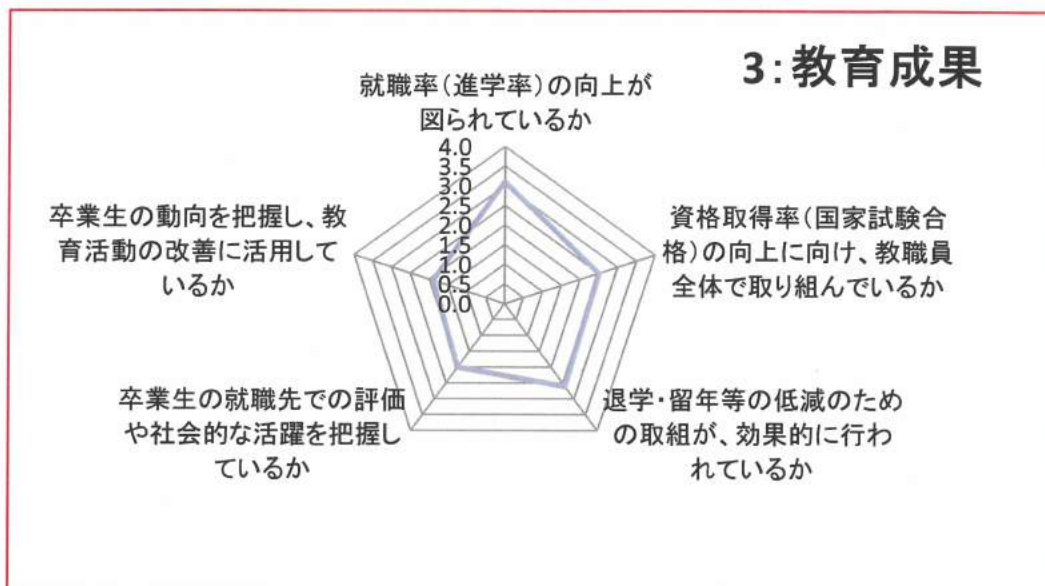
	大項目	評価(4・3・2・1)
1	教育理念・目的・目標・育成人材など	2.7
2	教育活動	2.5
3	教育成果	2.4
4	学校運営	2.9
5	学生支援	2.9
6	教育環境	2.7
7	経営管理	2.8
8	学生募集・入学者選考等	3.3
9	法令などの遵守	3.1
10	社会貢献・地域貢献	2.8

2) 平均評価が低かった項目について

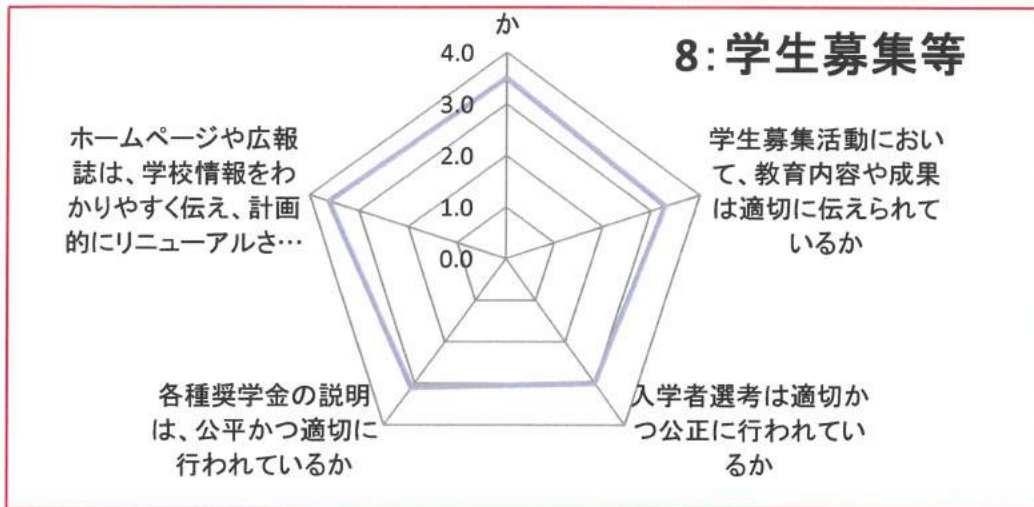
【教育活動】



【教育成果】



3) 平均評価が高かった項目について
【学生募集・入学者選考等】



4) 参考 平成29年度評価 平成30年度評価のとの比較 (大項目の平均評価)



【平成30年度学校運営自己評価のまとめ】

平成29年度に学校関係者評価委員会を立ち上げ、外部の方から学校運営の改善や今後の方向性について示唆をいただく機会を得て、約1年が経過しました。学校関係者評価委員会の設置は、努力義務となっていますが、設置したことで、様々な立場の方から貴重なご意見をいただく場となり、学校運営の改善につながっています。平成30年度は、目標を「学校の認知度を高める」「教育の質向上を図る」とし、以下の計画で運営しました。

- 1、学生の多様性に応じた学習(生活)支援を行う。
- 2、カリキュラムの改善をはかり学習効果をあげる。
- 3、教員のさらなるキャリアアップを図る。
- 4、母体病院・実習病院との連携を強化し実習環境の強化を図る。
- 5、地域貢献をすすめる。

です。自己評価の結果としては、グラフで示したように教育活動・教育成果が低めであり、上記計画の1、2の取組が不十分であったことが示唆されます。この2項目は、29年度も低かった為、強化したつもりですが、カリキュラム自体の見直しは、2022年度となっているため調整が難しいことと、今年度教員研修に2名参加した為、教員の講義の組み方に無理が生じたことも原因と考えます。また、教育成果については、H29年度の学校関係者評価委員会で卒業生の活用や動向把握についてご意見をいただきましたので、H30年度の就職説明会で2名の卒業生から体験談を聞く機会を設けたり、臨地の場で先輩から実習指導を受けたりと工夫しましたが、さらなる活用と卒業生の動きが見えるような工夫が必要と考えております。平成30年度は、「県の財政的援助に係る事務の執行の監査」を受けたことから、本校の組織・事業内容財政基盤、実習状況などについて整理いたしました。監査結果は問題ありませんでしたが、学校の運営について見直す機会となり、整備がすすみました。平成31年度はこれらを踏まえ、中期目標の策定を行い、法人全体の計画と連動した学校運営を行っていきます。

(1)教育理念・目的・目標・育成人材像

	評 価 項 目	4. 適切 3. ほぼ適切(普通) 2. 少し不適切 1. 不適切
1	学校の理念・目的・目標・育成人材像は、一貫しているか	2.9
2	学校の理念・目的・目標・育成人材像は、教職員に周知されているか	2.8
3	学校の理念・目的・目標・育成人材像は、学生・保護者等に周知されているか	2.3
4	学校の理念・目的・目標は、学生の学習指針となるよう具体的に示しているか	2.7

(2)教育(実習含む)活動

	評 価 項 目	4. 適切 3. ほぼ適切(普通) 2. 少し不適切 1. 不適切
5	カリキュラムは教育理念・目的・目標に沿って編成しているか	2.4
6	カリキュラムは体系的に(順序性や理解力に応じて)編成され、妥当性のある内容か	2.1
7	卒業時の到達目標や社会のニーズに対応した教科内容であり、学習時間を十分確保しているか	2.4
8	授業評価体制があり、効果的な指導を行うために教員間の協力体制はあるか	2.4
9	単位認定、進級・卒業判定等の基準は明確であるか、それらは学生に周知されているか	2.8
10	学生の教育目標達成に向け、講義(実習含む)を行う要件を備えた人材を、教員として確保しているか	2.6
11	教員の資格取得や資質向上(研修)などへの支援は十分か	2.8

(3)教育成果

	評 価 項 目	4. 適切 3. ほぼ適切(普通) 2. 少し不適切 1. 不適切
12	就職率(進学率)の向上が図られているか	3.1
13	資格取得率(国家試験合格)の向上に向け、教職員全体で取り組んでいるか	2.5
14	退学・留年等の低減のための取組が、効果的に行われているか	2.6
15	卒業生の就職先での評価や社会的な活躍を把握しているか	2
16	卒業生の動向を把握し、教育活動の改善に活用しているか	1.9

(4) 学校運営

	評 価 項 目	4. 適切 3. ほぼ適切(普通) 2. 少し不適切 1. 不適切
17	学校の運営方針・将来計画・年間目標は、教職員に明示・周知されているか	3
18	年間目標に沿って事業計画を立案し、事業計画に沿った組織運営を行っているか	2.8
19	組織運営や意思決定機能は、学則等に明示しているか	3
20	意思決定システムは確立しており、適切に運用されているか	2.7
21	人事、給与に関する規程等があり、適切に運用されているか	2.7
22	人事評価制度はあるか	2.6
23	学校運営評価を行い、その結果を公表しているか	3.2
24	学校運営評価をもとに外部の意見を聞き、改善計画を立てているか	3.1
25	学校運営・教育等に関する情報公開を適切に行っているか	3.2
26	情報システム化等による業務の効率化を図っているか	3

(5) 学生支援

	評 価 項 目	4. 適切 3. ほぼ適切(普通) 2. 少し不適切 1. 不適切
27	進路・就職に関する支援体制を整備し、効果的に実施しているか	2.8
28	学生の悩み等に関する相談対応の窓口があり、定期的に開設しているか	3.4
29	学生に対する経済的な支援体制を整備し、効果的に実施しているか	3.1
30	学生の健康管理を組織的・計画的に実施し、必要な対応を実施しているか	3.1
31	保護者と適切に連携して学生の支援に当たっているか	2.5
32	卒業生への支援体制を整備し、必要な対応を実施しているか	2.3

(6) 教育環境

	評 価 項 目	4. 適切 3. ほぼ適切(普通) 2. 少し不適切 1. 不適切
33	施設・設備を、教育上の必要性に応じて整備し、学習環境の充実に努めているか	3
34	施設・設備の改善計画があり、計画に沿って整備しているか	2.6
35	危機管理体制を確立し、かねてから対応できているか	2.2
36	学外の実習施設の教育環境を整え、実習効果が上がるよう努めているか	2.8

(7) 経営管理

	評 価 項 目	4. 適切 3. ほぼ適切(普通) 2. 少し不適切 1. 不適切
37	財務基盤は中長期的に、安定しているか	2.7
38	予算・収支計画は教職員へ公表され、有効かつ妥当なものとなっているか	2.8
39	財務について会計監査が適正に行われているか	3.1
40	財務情報公開の体制を整備し、公開しているか	2.8

(8) 学生募集、入学者選考等

	評 価 項 目	4. 適切 3. ほぼ適切(普通) 2. 少し不適切 1. 不適切
41	学生募集活動は、計画的に行われているか	3.5
42	学生募集活動において、教育内容や成果は適切に伝えられているか	3.3
43	入学者選考は適切かつ公正に行われているか	3.2
44	各種奨学金の説明は、公平かつ適切に行われているか	3.1
45	ホームページや広報誌は、学校情報をわかりやすく伝え、計画的にリニューアルされているか	3.6

(9) 法令等の遵守

	評 価 項 目	4. 適切 3. ほぼ適切(普通) 2. 少し不適切 1. 不適切
46	法令・設置基準等を遵守し、適正な運営を行っているか	3.3
47	行政への報告等は、遅滞なく、確実に実施しているか	3.1
48	法令や規則の改正等に関する最新情報を得ようと努力し、学校運営に反映しているか	3.2
49	学生や教職員の人権・個人情報保護に対し、十分な対策をとっているか	2.7

(10) 社会貢献・地域貢献

	評 価 項 目	4. 適切 3. ほぼ適切(普通) 2. 少し不適切 1. 不適切
50	地域社会の一員として学生や教職員は、社会・地域貢献をしているか	2.9
51	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	2.8
52	地域に対する公開講座、教育研修の受託等を積極的に実施しているか	2.6